

## 6. 住宅用火災警報器の普及啓発に向けて、各地で婦人防火クラブ員研修会を開催

### 平成17年度姫路市市民防災のつどい

兵庫県 姫路市消防局

姫路市少年婦人防火委員会は、平成17年11月6日(日)姫路市市民会館において「平成17年度姫路市市民防災のつどい」を開催しました。

この防災のつどいでは、市内の自主防災会、婦人防火クラブ、幼少年消防クラブをはじめ、約860名の防火・防災関係者が一堂に会し、防火・防災に対する認識を深めるとともに、相互の親睦を図りました。

姫路市では、自主防災の輪を広げ「安全安心都市」の構築に努める目的で、昭和58年から市民防災のつどいが開催されており、今回は23回目となりました。

第1部では、市長挨拶の後、婦人防火クラブ、幼少年消防クラブ及び自主防災会に市長感謝状が贈呈され、クラブ員らは今後の防火防災に対する活動意欲を向上させていました。

また、住宅用火災警報器のロビー展示・体験コーナーにより住宅用火災警報器の必要性と法制度化についての認識を深めることができました。

第2部では、京都大学防災研究所長、人と防災未来センター長・河田恵昭氏の講演が行われ、台風・地震等の自然災害に対する市民の防災意識の重要性と行政が構築すべき都市災害への備えについての内容であり、その貴重な講話に市民及び防災関係者が熱心に聴講していました。

最後に、姫路市消防音楽隊の演奏会にて盛況のうちに閉会し、参加者の防災意識の一層の高揚が図られました。

